

MIC Worship Service – 2024.07.07

Series: The Questions Jesus Asked

Title: *"What Do You Want Me to Do for You?"*

Text: Mark 10:46~52, NIV

MIC 礼拝 - 2024.07.07

シリーズ：イエスが投げかけた質問

『あなたは私に何をしてほしいのか？』

聖書箇所：マルコによる福音書 10 章 46~52 節（新改訳）

⁴⁶ Then they came to Jericho. As Jesus and his disciples, together with a large crowd, were leaving the city, a blind man, Bartimaeus (which means *"son of Timaeus"*), was sitting by the roadside begging. ⁴⁷ When he heard that it was Jesus of Nazareth, he began to shout, *"Jesus, Son of David, have mercy on me!"*

⁴⁸ Many rebuked him and told him to be quiet, but he shouted all the more, *"Son of David, have mercy on me!"*

⁴⁹ Jesus stopped and said, *"Call him."* So they called to the blind man, *"Cheer up! On your feet! He's calling you."* ⁵⁰ Throwing his cloak aside, he jumped to his feet and came to Jesus.

⁵¹ *"What do you want me to do for you?"* Jesus asked him. The blind man said, *"Rabbi, I want to see."* ⁵² *"Go,"* said Jesus, *"your faith has healed you."* Immediately he received his sight and followed Jesus along the road.

46 彼らはエリコに来た。イエスが、弟子たちや多くの群衆といっしょにエリコを出られると、テマイの子バルテマイという盲人の物ごいが、道ばたにすわっていた。

47 ところが、ナザレのイエスだと聞くと、「ダビデの子のイエスさま。私をあわれんでください」と叫び始めた。

48 そこで、彼を黙らせようと、大ぜいでたしなめたが、彼はますます、「ダビデの子よ。私をあわれんでください」と叫び立てた。

49 すると、イエスは立ち止まって、「あの人を呼んで来なさい」と言われた。そこで、彼らはその盲人を呼び、「心配しないでよい。さあ、立ちなさい。あなたをお呼びになっている」と言った。

50 すると、盲人は上着を脱ぎ捨て、すぐに立ち上がって、イエスのところに来た。

51 そこでイエスは、さらにこう言われた。「わたしに何をしてほしいのか。」すると、盲人は言った。「先生。目が見えるようになることです。」

52 するとイエスは、彼に言われた。「さあ、行きなさい。あなたの信仰があなたを救ったのです。」すると、すぐさま彼は見えるようになり、イエスの行かれる所について行った。

Introduction

Good morning, Brethren. Today, we begin a new sermon series exploring the thoughtful questions Jesus asked during His ministry. These questions were not only for the individuals He encountered but also for us today.

兄弟姉妹の皆さん、おはようございます。

今朝の説教は、『あなたは私に何をしてほしいのか』というタイトルです。

イエスは、宣教活動の最中に、いくつかの意味深い質問を人々に投げかけました。そこで今日から、それらのイエスの質問を探求する説教シリーズを新たに始めたいと思います。

これらの質問は、イエスが出会った人々のためだけでなく、現代の私たちのための質問でもあるのです。

This sermon series focused on "*The Questions Jesus Asked*" offers a profound opportunity for spiritual growth and deeper engagement with Scripture. Jesus' questions, posed during His earthly ministry, cut to the heart of spiritual and moral issues, encouraging personal reflection and self-examination. By exploring these questions, we can gain deeper insights into our faith, assess our relationship with God, and make necessary changes to align more closely with His will. This series not only renews focus on our Lord Jesus and His teachings but also provides practical applications for daily living, fostering active faith and spiritual discipline.

今から始める、「イエスが投げかけた質問」に焦点を当てたこの説教シリーズは、私たちに、霊的な成長と聖書により深く関わる機会を与えてくれます。イエスが宣教中に人々に投げかけたそれらの質問は、霊的な問題や道徳的な問題の核心を突いており、私たちが個々に反省したり自己を見つめ直すことを促してくれます。これらのイエスの質問を探求することによって、私たちは自分の信仰をより深く考えることができ、神と自分との関係を見定め、神の御心にもっと近づけるよう自分を変えることができるのです。さらに、この説教シリーズは、私たちの主イエスとその教えに改めて焦点を合わせてくれるだけでなく、私たちの日々の生活への実践的な応用や、私たちが積極的に信仰を強めること、霊的な成長を育むために鍛錬することを教えてくれるのです。

Ultimately, this series serves to remind us that Jesus cares deeply about our questions, struggles, and needs, offering encouragement and prompting transformation through the Holy Spirit.

このシリーズ『イエスが投げかけた質問』を学ぶことによって、最終的には、イエスが私たちの疑問、葛藤、必要（要望）を深く気にかけてくださっていることや、聖霊を通して励ましてくださっていること、また、変容を促してくださっていることを私たちに思い起こさせてくれるのです。

Our first sermon in this series is titled, *"What Do You Want Me to Do for You?"* based on Mark 10:46~52.

この『イエスが投げかけた質問』シリーズの最初の説教は、マルコによる福音書 10 章 46~52 節に書かれている、「**あなたは私に何をしてほしいのか？**」という質問についてお話ししたいと思います。

「あなたは私に何をしてほしいのか？」というイエスの質問に答えるためには、まず、自分の『**真の望みが何であるかを知る**』ことが大切です。

I. Identify Your True Desires

I. 真の望みが何であるかを知る

Jesus' question to Bartimaeus reveals the importance of recognizing and articulating our desires.

イエスのバルテマイへの質問は、私たちの望みが何なのかを知り、自分の望みを明確にするものの大切さを示しています。

In Mark 10:51, Jesus asks Bartimaeus, *"What do you want me to do for you?"* This question is significant because it forces Bartimaeus to be specific about his need. Recognizing and articulating our desires is crucial for our spiritual growth. When we bring our desires before God, it's an act of humility and dependence on Him.

マルコによる福音書 10 章 51 節で、イエスはバルテマイに「**わたしに何をしてほしいのか。**」と尋ねています。この質問が重要なのは、イエスがバルテマイに自分の欲求が一体何であるのかを具体的に語らせているからです。私たちが霊的に成長するにあたって、自分の望みが何であるのかを認識し、自分の望みを明確にすることは極めて重要なことです。なぜなら、私たちが自分

の望みを神の前に差し出すということは、謙遜した行為であり、神に委ねているということを示すからです。

Psalm 37:4 - *Take delight in the Lord, and he will give you the **desires** of your heart.*

詩篇 37 篇 4 節 - 4 主をおのれの喜びとせよ。主はあなたの心の**願い**をかなえてくださる。

This verse emphasizes that when we align our desires with God's will, He is pleased to fulfill them. Our relationship with God should be one of openness and honesty, where we feel free to express our deepest longings.

この聖句は、私たちの願いが神の御心と一致するなら、神は喜んでそれをかなえてくださるということを強調しています。私たちと神との関係は、隠し事の無い正直なものでなければならないのです。

James 4:2~3 - ***You do not have because you do not ask God.** When you ask, you do not receive, because you ask with wrong motives, that you may spend what you get on your pleasures.*

ヤコブの手紙 4 章 2 - 3 節—**あなたがたのものにならないのは、あなたがたが願わないからです。**3 願っても受けられないのは、自分の快樂のために使おうとして、悪い動機で願うからです。

ILLUSTRATION: Imagine an artist meticulously sketching a blueprint for a new creation. The act of planning and drawing helps the artist clarify their vision and intentions. Similarly, when we articulate our desires to God, it helps us understand and focus on what we truly need.

例えば、芸術家が新しい作品の青写真を丹念にスケッチしているところを想像してみてください。計画し、描くという行為は、芸術家が自分のビジョンと意図を明確にするのに役立ちます。これと同じように、私たちが神に自分の望みを明確に伝えるとき、本当に自分が必要としている（望んでいる）ことに対して、私たちが集中し理解する助けとなるのです。

Application: Reflect on your own desires. What are the things you deeply want and need in your life? Take time this week to bring those desires before God in prayer, trusting that He hears you and understands your heart.

あなた自身の願いや望みを振り返ってみてください。あなたが人生において、本当に望んでいること、必要としていることは何ですか？今週は、神があなたの声を聞き、あなたの心を理解してくださることを信じながら、祈りの中でそれらの自分の望みを神の前に差し出す時間を持ちましょう。

次に、「あなたは私に何をしてほしいのか？」と言うイエスの質問に答えるためには、『**信仰を持ち続ける**』ことが大切なのです。

II. Persist in Faith – verses 47~48

II. 信仰を持ち続ける - 47~48 節

⁴⁷ When he [Bartimaeus] heard that it was Jesus of Nazareth, he began to shout, “*Jesus, Son of David, have mercy on me!*”⁴⁸ Many rebuked him and told him to be quiet, but ***he shouted all the more***, “*Son of David, have mercy on me!*”

47 ところが、ナザレのイエスだと聞くと、「ダビデの子のイエスさま。私をあわれんでください」と叫び始めた。

48 そこで、彼を黙らせようと、大ぜいでたしなめたが、**彼はますます**、「ダビデの子よ。私をあわれんでください」と叫び立てた。

Bartimaeus' persistence despite being rebuked shows his strong faith. Bartimaeus was not discouraged by the crowd's attempts to silence him. His persistence in calling out to Jesus, even louder than before, demonstrates his unwavering faith. This teaches us the importance of being steadfast in our faith, regardless of obstacles or opposition.

人々に叱責されてもなお執拗に叫ぶバルテマイの姿は、彼の強い信仰を示しています。バルテマイは、群衆が彼を黙らせようとしても落胆したり諦めたりしませんでした。それどころか、以前よりもさらに大きな声でイエスを呼び続けたことは、彼の揺るぎない信仰を示しています。このことは、いかなる障害や反対にあっても、信仰を堅く持つ大切さを私たちに教えてくれているのです。

Hebrews 11:6 says, “*And without faith it is impossible to please God, because anyone who comes to him must believe that he exists and that **he rewards those who earnestly seek him.***”

ヘブル人への手紙 11章6節には、

『6 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることを、信じなければならないのです。』と、書かれています。

Persistence in faith shows our earnestness in seeking God and our belief that He will reward our diligence.

信仰を強く持ち続けるということは、神を求める私たちの真摯な姿勢をあらわし、神が私たちの勤勉さに報いてくださるのだという信念をあらわします。

Luke 18:1 - Then Jesus told his disciples a parable to show them that **they should always pray and not give up.**

ルカの福音書 18 章 1 節 - 1 **いつでも祈るべきであり、失望してはならない**ことを教えるために、イエスは彼らにたとえを話された。

ILLUSTRATION: Consider the story of Nelson Mandela, who spent 27 years in prison before he could see the end of apartheid in South Africa. Despite the countless setbacks and immense challenges, his persistence and unwavering faith in justice and equality ultimately led to a significant and lasting change. Similarly, our persistence in prayer and faith can lead to spiritual breakthroughs, even in the face of great adversity.

ここで、南アフリカのアパルトヘイト(人種差別による隔離政策)の終焉を見るまで、27年間を獄中で過ごしたネルソン・マンデラについて考えてみましょう。数え切れないほどの挫折と計り知れない困難にもかかわらず、正義と平等に対するネルソン・マンデラの根気強さと揺るぎない信念は、ついに重要かつ永続的な変化を世界にもたらしたのです。同様に、私たちの祈りと信仰への執着は、たとえ大きな逆境に直面しても、霊的な突破口を開くことにつながります。

Application: Be persistent in your prayers. Do not be discouraged by setbacks or delays. Trust that God is listening and that He will answer in His perfect timing. Make a commitment to pray consistently for your needs and the needs of others.

ですから皆さん、根気強く祈り続けてください。挫折を感じたり、たとえどんなに時間がかかっても落胆してはなりません。神が私たちの願いに耳を傾けておられ、完全なタイミングで応えてくださることを信じましょう。自分の必要としていること(願い)や他の人の必要としていること(願い)のために、常に祈り続けることを誓おうではありませんか。

最後に、「あなたは私に何をしてほしいのか？」と言うイエスの質問に答えるためには、『**イエスの憐れみ（慈しみ）を信じる**』ことが大切です。

III. Trust in Jesus' Compassion

III. イエスの憐れみ（慈しみ）を信じる

Jesus' willingness to stop and heal Bartimaeus demonstrates His compassion and responsiveness to our needs.

イエスは立ち止まってバルテマイを呼び、彼を癒しました。この出来事は、イエスが憐れみ（慈しみ）深い方ということを示しており、また私たちが自らの望みや必要なことに対してどのように対処すれば良いのかを示してくれています。

Despite being on His way to Jerusalem and knowing the suffering He would soon endure, Jesus stopped to attend to Bartimaeus. This act highlights Jesus' great compassion and His willingness to be interrupted for the sake of love. His response to Bartimaeus shows that **He is never too busy to care for us.**

その時、イエスはエルサレムに向かう途中であり、間もなく自分が受けるであろう苦しみを覚えておられたにもかかわらず、バルテマイのために立ち止まられたのです。この行為は、イエスの大いなる憐れみ（慈しみ）を表しており、愛のためには、どのような時でも立ち止まることをいとわない姿を浮き彫りにしています。この時のバルテマイへの対応から、イエスは『**たとえどんなに忙しくても助けてくれる**』のだということがわかります。

Matthew 9:36 - When he saw the crowds, he had **compassion** [*Greek, **splanchnizomai** = to be moved with pity or compassion*] on them, because they were harassed and helpless, like sheep without a shepherd.

マタイの福音書 9章 36節 - 36 また、群集を見て、羊飼いのない羊のように弱り果てて倒れている彼らを **かわいそうに思われた** (ギリシャ語で『**splanchnizomai**』は、『同情の念に動かされること』の意)。

1 Peter 5:7 - *Cast all your anxiety on him because **he cares for you.***

ペテロの手紙 第一 5章 7節 - 7 **あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださる** からです。

ILLUSTRATION: Think of **a mother** who, despite her busy schedule, always finds time to tend to her child's needs. Her compassion and love drive her to care for her child, no matter what. Similarly, Jesus' compassion drives Him to respond to our needs.// Consider **a doctor** who, despite the long hours and overwhelming demands of their job, always takes the time to listen to and care for each patient with genuine concern. Their compassion and dedication drive them to provide the best possible care, no matter how busy or tired they are. Similarly, Jesus' compassion drives Him to respond to our needs with unwavering love and attention.

多忙なスケジュールにもかかわらず、いつも子どもの世話をするために時間をつくる**母親**を思い浮かべてみてください。母親の慈しみと愛は、『子どもの世話をする』ための原動力となります。それと同様に、イエスの慈しみと愛は、『私たちの必要としているもの（願い）に応えようとする』原動力となります。

ではここで、長時間に過度な労働を要求されても、いつも時間を割いて患者一人ひとりの話に耳を傾け、真の心配りをしてくれる**医者**のことを考えてみましょう。医者对患者に対する思いやりと献身は、自分がどんなに忙しくても、疲れていても、『最善の治療を提供する』という原動力となっています。これと同様に、私たちに対するイエスの慈しみは、揺るぎない愛と配慮をもって『私たちが必要としていること（願い）に応えようとする』原動力となっているのです。

Application: Trust in Jesus' compassion. Know that He cares deeply for you and your circumstances. Bring your burdens to Him with confidence, believing that He is both willing and able to help you. This week, take a moment each day to thank Jesus for His compassion and to trust Him with your needs.

イエスの憐れみ（慈しみ）を信じてください。イエスが、あなたとあなたがおかれている状況を、深く気にかけておられることを知ってください。イエスが喜んであなたを助けてくださるのだと信じ、自信を持ってあなたの重荷をイエスに負ってもらってください。そして今週は、毎日イエスの憐れみ（慈しみ）に感謝し、あなたの必要としていること（願い、望み）をイエスに委ねましょう。

Conclusion

As we conclude today, remember Jesus' question, ***"What do you want me to do for you?"*** Reflect on your desires and needs, and bring them to Jesus with faith and persistence. Trust in His compassion and love for you. Let us pray.

今日の締めくくりとして、もう一度、イエスの『私に何をしてほしいのか。』という問いかけを思い出してみてください。そして、根気強く、信仰を持って、あなたの必要としていることと願

望が何であるのかを振り返り、あなたの願いをイエスのもとに差し出してください。そして、あなたに対するイエスの憐み（慈しみ）と愛を信じてください。

Prayer: *“Heavenly Father, we thank You for Your Word and the example of Bartimaeus. Help us to identify and articulate our desires, to be persistent in our prayers, and to trust in Your compassion. May we always come to You with faith, knowing that You care deeply for us. In Jesus' name, we pray. Amen.”*

祈りましょう。

「天の父なる神様、あなたの御言葉とバルテマイが示してくれた模範に感謝します。私たちが自分の願いを明確にし、根気強く祈り、あなたの憐れみに信頼することができるように助けてください。あなたが私たちを深く顧みてくださっていることを知り、私たちがいつも信仰をもってあなたの御前に出ることができますように。イエスの御名によって祈ります。アーメン。